

A vibrant, comic-book style collage celebrating the U30 group's activities. The collage features various members in different settings: a woman pointing up with a "TELE-WORKSHOP" speech bubble, a man holding a "Happy New Year 2021!" sign, a woman in a red jacket with a "Shopping Center" speech bubble, a man on a phone with a "TELEWORK" speech bubble, a man holding a trophy with a "ROOKIE of the Year Award" speech bubble, a man holding a "Yeah!" sign, a man holding a "POM" sign, a man holding a "ZAPPP!" sign, a woman holding a "Wobble Wobble" sign, a man holding a "Wow!" sign, a man holding a "Oops!!" sign, a man holding a "OFFICE" sign, and a man holding a "SMART CHU-SENKAI" sign. The central logo reads "U30 UNDER 30".

スタッフアルファの実力を“全集中”！ コミュニケーションサービスプロバイダとしてのコンテンツ実績をご紹介します。

従来のイベント制作事業に加え、そのノウハウを活かし様々な事業を拡大してきた当社だが、昨年から「コミュニケーションサービスプロバイダ」として新しい企画・コンテンツ開発・事業拡大に精力的に取り組んでいる。特に、オンラインコンテンツ事業や映像制作事業は、コロナ禍を逆手にとって猛スピードで実績を重ねている。今回はその一部をご紹介します。

① 自社オフィス内に 収録配信スタジオ「オンラインルーム」を開設！

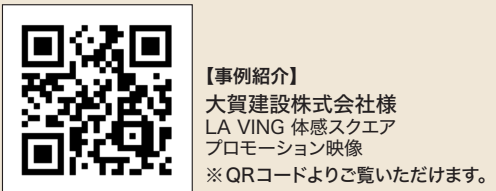
昨年9月に、当社オフィスの会議室をリフォームし、法人向けオンラインイベントの配信・映像収録に対応可能な「オンラインルーム」を開設。クロマキー、60インチモニターを2台完備し、全国規模の式典や表彰式など幅広い分野での収録・配信を可能にした。開設から約3ヵ月で既に15回以上の稼働実績があり、年明け以降も続々とご予約をいただいている。スタジオを内製化できるため、比較的安価にも関わらず、当社がリアルイベントで培ってきた“演出力”を活かしたプロ仕様のオンラインイベントで、各社様より大変ご好評いただいている。

② 商業施設やモデルルームのプロモーションからVR映像まで 映像制作案件、続々受注！

コロナ禍の影響もあり動画によるプロモーションの需要が高まり、当社でもリアルイベントに代わって多くの動画制作を手掛けている。内容としては、建設会社様のモデルルーム紹介映像や商業施設様のシーズンプロモーション映像、競馬場のレースダイジェスト映像や見どころ解説映像など、多岐にわたる業界でお手伝いさせていただいている。また、自社コンテンツの「テレワークショップ」では、お子様向けワークショップの「作り方映像」も制作している。

③ お手持ちのスマートフォンで参加可能 スマート抽選会システム大ヒット

ニューノーマル時代における新たなイベント様式を見据え、当社とアライアンス企業で独自開発したオンライン抽選システム「スマート抽選会」が、昨年下半年から続々と稼働し、商業施設を中心に導入されている。また年始には本システムを利用した抽選会の開催も予定されている。QRコードをスマートフォンで読み込むだけで参加できる手軽さと、非接触&3密回避を可能にしたシステムで、イベントの主催者側にも参加するお客様にも高い評価をいただいている。また、オプションとして、オリジナル動画の制作・挿入などオリジナル機能の追加も可能なため、是非「新しい抽選会様式」をお探しの方は、ご相談いただきたい。



【事例紹介】
大賀建設株式会社様
LA VING 体感スクエア
プロモーション映像
※ QRコードよりご覧いただけます。



サンプル動画はこちら



アルファノヒト 新人らしからぬクールかつスマートさが最大の魅力 村野真輝 新人賞受賞インタビュー



もともと、ゲーム関連のイベントがやりたいと思いこの業界を志したということもあるので、多少なりとも自分の経験や知識が仕事に活かせることはとても嬉しいです。

—そんな村野さんですが、入社してからどんな面で成長できたと感じていますか？

村野：これが成長したと言ってしまうことは難しいです。ただ社会を知らない学生だった自分と今の自分を比べると、少しずつ社会のこと、礼儀やマナーのこと、会社のこと、業界の知識など学ばせていただき、いち社会人としての成長は感じています。まだまだ半人前だという自覚をもって、これからも日々学んでいきたいです。

—新人賞をとってもなお、謙虚な姿勢が素晴らしいですね。
一人前の社会人または業界人として、憧れる上司や先輩はいますか？

村野：中山課長です。常にお忙しい中、効率よくスマートに仕事を進めていて、こうなりたいと常日頃思っています。

毎年9月に開催される創立記念式典アルファプレミアム。今年は新たに「新人賞」が創設され、制作部門では法人ソリューション部の村野真輝社員が初代新人賞に輝いた。本誌では、新卒社員5名による激戦を制したルーキー村野の素顔に迫る。

—では、同期はどういう存在ですか？

村野：同じ社会人としてスタートした存在として、仲間でもありライバルです。上司・先輩方から見れば比較の対象ですので負けたくないと思っています。

—今回の新人賞のように、ライバルとして切磋琢磨できる関係が今期の1年生にはありますよね。
それでは、仕事をしていて楽しさややりがいを感じる瞬間を教えてください。

村野：デザインや企画など、クリエイティブ面での提案を考えている時です。時間を忘れて没頭できるのでその時間はとても楽しいと感じています。

—まさに、当社の企業理念「We make Fun time!」を新人のうちから体感できているということですね！
それでは最後に、今後の展望を教えてください。

村野：新人賞をいただいたからには、次はMVPを目指していきたいです。

—村野さんのさらなる進化が楽しみです！本日はありがとうございました。

フェアリーズ部門では、
ネイリスト星野萌子が
新人賞受賞！！



才気炸弾発

▽我々が新型コロナと遭遇して早くも一年が経過しようとしている。こういつては何だが社会はずいぶんコロナに慣れてきた感が否めない。▽テレビの情報番組やドラマも一時期はリモート放送や収録中断など深刻な様相を呈していたが感染者数があのころよりも格段に増えている現在、当たり前のように番組は制作されておりリモート放送などほとんど見当たらず、その中で感染拡大がやばいぞと警

告を発しているのがなんか滑稽ですらある。▽イベントの無観客からの入場再開までもずいぶん時間がかかったが再開後再度無観客になる時期であるはずが決断を躊躇しているのがなんとなく推察される。▽GoToトラベルキャンペーンが一時中断されたことはかなり大きく報道されたが、GoToイベントの中止はさほど報道されていないように感じる。年末28日から1月11日までのGoTo認定

案件もいったん中止とのこと。▽そもそもこのGoToイベントは必要であったのだろうか？無観客制限を解いてさえくれば自然にイベントには人が集まると思うのだが。「チケット代が安くなります。」言い換えれば、エンターテイナーたちを助けてやってよ。このイベントのことはイベント業界に聞いていただければもう少し業界活性化の方法を提案できたような気がするのは図に乗りすぎだろうか。

STOPWATCH NEWS & TOPICS

スタッフアルファコミュニケーションの近況を皆様にご紹介いたします。気になる情報を見つけたらすぐにお問い合わせを。

初の屋外迷路も併設 こどものあそび場 千葉県市原市に キンダープラッツ 8号店 OPEN！

子供向け室内遊び場の運営協力を手掛けるキッズプレイスオペレーション事業は、2020年11月に8号店となる新店が千葉県市原市の商業施設内にオープンした。最大の特徴は、従来の室内の遊び場に加えて、屋外に大型の木製迷路が設置されていることだ。



商業施設内の常設の迷路としては国内でも最大級の規模で、連日子どもたちが迷路内を楽しそうに駆け巡っている。この屋内・屋外の“二刀流”を武器に、新店舗でも新たなファンを増やすべく、ガイド(店舗スタッフ)一同心を躍らせて業務に取り組んでいる。



ネイルイベントも大盛況！ フェアリーズコルトン店15周年 & 松戸店1周年

2020年秋、マイネイルボックスフェアリーズ ニッケコルトンプラザ店が15周年、テラスモール松戸店が1周年を迎えた。コルトン店は地域の“老舗”ネイルサロンとして、リピーターのお客様を中心に親しまれてきた。また松戸店は、テラスモール松戸で実施された周年祭売上前年比コンテストのサービス部門で第2位を獲得。この1年で確実にファンを増やしてきたことが伺える。



また今期は、両店舗とも施設内で「ワンコインネイルイベント」を定期的に万全な感染対策を講じて開催。500円でネイルケアもしくはキッズネイルを提供するイベントだが、毎回予約枠がすぐに埋まってしまうほど、お客様からご年配のお客様までご好評をいただいている。若手ネイリストも増え、さらに勢いに乗るフェアリーズ事業部に、今後ご期待いただきたい。



願いよ、未来に届け！ 日経新聞「NIKKEI 魂の声」に当社のバルーンリリース動画が選出

昨年夏、日本経済新聞の中小企業向け企画「コロナに打ち勝つ、魂の声(日本を元気にするメッセージ)動画」に、見事当社が作成した動画が選出され、新聞記事及びYouTubeチャンネルに公開された。動画では、当社社員および協力会社の皆様がコロナ収束に向けての願いや未来への希望をバルーンに記入

し、空にリリースする様子をドキュメンタリー風に紹介。今年度は、例年のようなイベント開催や店舗運営ができず、歯痒い思いをすることも多かったが、そんな中でも私たちが想いを発信できる機会として本企画に応募し、社員全員で取り組めたことは、大変意義のあることであった。動画については、現在もYouTube

にて公開されているので、以下のQRコードからは是非ご覧いただきたい。



ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。周知のとおり昨年は世界的に経済の落ち込みを余儀なくされた新型コロナウィルスの感染拡大で、明けて本年も国内の感染者数は減少を見せていないほどのです。イベントやプロモーション、店舗運営など「人を集める」仕事である弊社がご多分に洩れず3月以降の業績は惨憺たるものでした。そんな中、4月にはBCPを構築し非接触、非対面コンテンツの開発と販売を中心に事業展開を進め、新たな事業領域を広げられたと自負しております。また、テレワーク体制や完全ペーパーレス、フリーアドレスも予想をはるかに超える効果と効率を生んでいるように思えます。いささかお気楽ですがまさにコロナがもたらした「ニューノーマル」をポジティブに捉えております。前年の売り上げ水準にはまだまだ遠く及びませんが、それでも当初の不安をかき消すような新事業の結果を見るに、これはまさにこのような環境の中でも弊社とのご縁を紡いでいただいたクライアント様と、一緒に試行錯誤を重ねていただいた協力会社様のおかげと、感謝の気持ちでいっぱいでございます。さて、本年は延期したオリ・パラが開催される予定でございます。また、数々のワクチン接種が始まり、この予想だになかったコロナパニックは収束を見て、経済活動が正常に機能することと期待して社員一同、精いっぱい仕事に尽力していく所存でございます。最後になりますがお取引先各社様のご商売のご発展と皆様の今年一年のご健勝をご祈念いたしまして年頭のご挨拶に代えさせていただきます。

SC・イベント業界誌2誌に掲載！ オンライン事業のすゝめ

当社のオンライン事業に関する記事が、ショッピングセンター業界の専門誌『SC JAPAN TODAY 2020年12月号』と、展示会やコンサート、フェスなどを中心としたイベントビジネス専門誌『EventBiz vol.21』に掲載された。with コロナ、そして after コロナ時代における新たなサービスとして、当社としても特に注力しているオンライン事業であるが、その具体的な内容や事例、今後の展望について、2誌それぞれの特徴に合わせて詳しくご紹介いただいている。業界専門誌であるため、普段は購読されていない方もいらっしゃるかと思うが、電子版でも気軽に購入でき

るので、是非ご覧いただきたい。(もちろん、当社にご来社いただければ、紙面でご覧いただくことが可能です!)



9月24日(木) 見開き